

みんなが未来の防災リーダー!!

赤岡少年防災クラブは赤岡小学校全児童がメンバーです

ぼくたちは
赤岡町の
少年防災クラブ!!
すごい賞がもらえ
ました!!



「赤岡少年防災クラブ」は、町内を夜回りしたり、消火訓練や全国大会へ参加したりすると共に、地震・津波避難訓練を地域住民と連携して実施。地域防災を子どもたちが自ら実践しています。



子どもたちが教えてくれました!

- 先輩から教えてもらったことを下級生に伝え、活動できるようにがんばりたい!
- 地域のひとに「がんばりよ」と言ってもらおうと「がんばろう」って思う
- 将来は消防団に入りたい!
- 救急救命士になりたい!



▶全国大会出場に向け練習中



▶子ども防災フェスタで救急訓練



▶テレビの取材も受けますよ



■毎年、大人の消防団と一緒に、出初式へ堂々と参加しています

▼日ごろの訓練でチームワークもばっちり



活動が評価されました! 特に優良な少年消防クラブに贈られる賞

赤岡少年防災クラブ、総務大臣賞受賞

※写真は既卒業生も掲載させていただいています

優良な少年消防クラブ指導者に贈られる
総務大臣賞 受賞

久保壽男さん (赤岡町)

「子どもが変われば大人も変わる」
将来の防災リーダーを育てたい
赤岡少年防災クラブの指導者



■クラブと指導者がダブル受賞することは全国的にも非常にまれ!!(3月の表彰式にて)

旧赤岡町のころから消防クラブはあり、合併後平成18年に設立。小学校全児童がメンバーで、保護者・教員・消防団・行政などが活動をサポートしています。クラブの役員はすべて児童会の役員が務めています。

クラブの名前は「少年防災クラブ」。全国的には「消防クラブ」がほとんどですが、子どもたちが防火だけでなくさまざまな災害にも対応できるように「防災クラブ」とし、日々訓練しています。

訓練は「災害から自分の身を守る」ことを実践します。「避難所にいかに早く着くか」避難すべき場所までの所要時間を把握したりもしています。自分で判断し、すぐに行動できることが大事で、大人を誘導することもできるのです。

子どもたちの行動は、地域の大人にも影響します。その大人たちが変われば、地域も更に良い方向へと変わるので、

※久保さんは赤岡消防団長も務められています



今の小学生が大人になって
南海大地震が起こった時に
必ず役立つ活動なんです。

消防表彰

4月26日(水)平成29年度高知県消防大会において、消防団活動に功績があつた方々が表彰されました。

消防庁長官

永年勤続功労章

香我美消防団分団長 立仙圭志さん(58)



この表彰は、消防団員として30年以上永年勤続し、その成績が優秀で、他の模範と認められる方に贈られるものです。

日本消防協会長

表彰旗

野市消防団

この表彰は、厳正な規律を保持し熟達した技能を有し、かつ平素から消防の使命を達成することに努めており、他の模範となる消防団に贈られるものです。

